



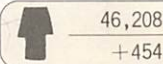
中学生に本場の英語を

シンシア・シェーン・ダーキーさんが英語指導助手として8月に着任されました。9月25日の川西中学校を皮切りに来年7月まで市内の中学校で授業が行われます。先生は、アメリカイリノイ州出身で、大学では教育学を専攻、来日まで、アメリカの航空会社に勤めておられました。「日本の子供たちはとてもはずかしがり屋さんで、話すのが苦手のようです。しかし、子供達はとても一生懸命で勉強します。本を使つての勉強だけでなく、楽しく話すことをしっかり身につけてほしいですね。」と。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

交通事故状況 〈9月〉

- 発生件数 66 (累計521/前年比+13)
- 死亡者 1 (累計10/前年比0)
- 負傷者 78 (累計585/前年比-23)



(上段の数字は平成2年10月1日現在、下段は本年1月1日との比較)

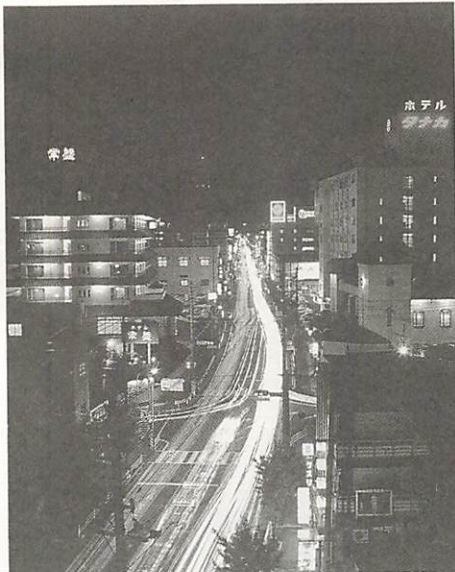
9月定例市議会

湯田温泉活性化推進関連事業等 14議案など可決承認

9月10日から始まった第4回定例会は、19日に可決された3議案と諮問2件を除く初日に上程した9議案と1件の報告、最終日に上程された議員提出議案2議案が可決、承認されました。可決、承認された議案の主な内容は、次のとおりです。

一般会計補正予算

- 4億7千9百90万円を追加
- 歳入歳出予算それぞれ4億7千9百90万円を追加し、予算総額を3億10億1千7百20余万円としました。
- 歳出の主なものは、次のとおりです。
 - 周防灘ふるさとまつりの補助金等に2億10余万円、国県支出金の精算による返還金1千9百90余万円を追加。
 - シヨートステイ等送迎援助事業に10万円、国民年金の適用及び保険料収納特別対策事業に9百90余万円を追加。
 - 水田農業確立特別対策事業に2千4百50万円を追加。
 - 湯田温泉活性化推進事業の関連として道路改良(カラー舗装)等事業に1億2千3百90余万円を追加。
 - 本年6月の豪雨による公共施設等の農林水産施設災害復旧費に1億8千7百10余



湯田温泉の活性化に向けて、市道一本松朝倉線等人通りの多い6路線をカラー舗装でイメージアップを図ります。

万円、土木施設災害復旧費に2千5百80余万円を追加。

下水道事業特別会計補正予算に3百30余万円を追加

湯田温泉活性化推進事業の関連として実施する市道等の舗装に伴う下水道のふたのかさ上げ工事費3百30余万円を追加し、予算総額を32億8千4百90余万円としました。

改正された条例

- 山口市吏員恩給条例等の一部を改正する条例等の一部を改正する条例
- 恩給法等の一部改正に伴い、恩給年額の計算の基礎となる仮定給料年額及び遺族扶助料に係る寡婦加算額等を引き上げました。
- 山口市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
- 政令の改正に伴い、非常勤消防団員等に対する補償基礎額及び葬祭補償額を引き上げました。

事件議決

■宮野三本松墓地用地の取得について

国道9号山口バイパス整備に伴う代替墓地用地5千7百65平方メートルを2千5百82万3千円で購入しました。

ふるさと伝承総合センター新築工事の請負契約の締結について

○金額 1億5千4百50万円

○相手方 (株)奥野工務店

損害賠償について

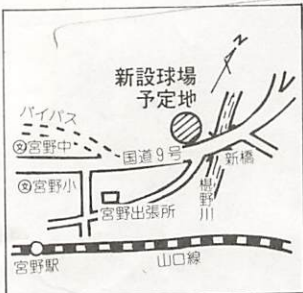
管内不燃物処分場内で、作業中のブルトーザーと廃土搬入するため一時停止中のダンパーとの事故の示談が成立しました。

平成元年度の市営バス、水道事業会計決算の認定

平成元年度山口市自動車運送事業と山口市水道事業の会計決算について、市議会の認定を得ました。

設 場 新 野 球 場 宮野河原地区に決まる

本格的な球場として新設する市民球場の移転候補地が、宮野河原地区に決まりました。県立山口中央高校の移転に



市斎場の定礎式 12月下旬から使用予定

9月18日、急ピッチで建設工事が進む「山口市斎場」の



定礎式が行われました。式には、佐内市長ら関係者30人が出席して、定礎銘板文を披露し、佐内市長が銘板を据え付けました。(写真)

斎場は鉄筋コンクリート造平屋建て延床面積千八百四十三平方メートル。外観は明るい色調でゆたかりした待合ホール、百五十人収容の葬祭場を備えた無煙無臭の施設です。総事業費は十二億五千三百一十一万七千円で、十二月下旬から使用できます。

議員提出議案

可決された議員提出議案は次の2件です。

■介護手当制度の確立に関する意見書の提出について

■石炭関係諸法の期限延長等に関する決議の提出について

平成5年オープンを目指す 宮野河原地区に決まる

伴い宮島町にある県設球場の移転と、中園町の市民球場も情報文化業務ゾーンとしての開発構想による移転が予定されることから新設球場候補地として市内5か所について検討していましたが、十分な広さが確保できることから決定されました。

移転候補地は、国道9号線から約百メートル標高70メートルの山林で、取得面積は約17畝。本年度中に地権者から概算事業費は、用地費を含め30億円です。

第33回市美展 大賞に大和 努さんの「八角彩皿」



大賞受賞作品「八角彩皿」(大和 努さん)
 ☆講評…招待作品や中央で活躍されている人たちにも4文
 負けない作品の一体感や、彩色されたファンタジックな
 本足の透明感があって大変気持ちいい作品である。

今年で33回目を迎えた山口市美術展覧会が、10月6日から12日まで市民会館で開催されました。

会場には、山口市のレベルアップへの期待を込めて、下関市と徳山市の市美展最高賞受賞作品を含め14点の招待作品と、一般応募の百48点が展

示され、訪れた多くの市民に芸術の秋をたんのうさせてくれました。

今年、日本画23点、洋画45点、彫刻2点、工芸48点、書40点、写真26点、デザイン2点の合計百86点の応募があり、10月3日に開かれた審査会で、大和努さん(25、宮野)の「八角彩皿」(工芸)が見事、大賞に輝きました。

大賞以外の入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

○準大賞(1点)
 写真「沿道」吉田健次(白石)

○奨励賞(13点)
 【日本画】道中富己子(秋穂町)、吉岡清美(宮野)
 【洋画】福井敦朗(大内)、村岡真樹(宮野)、西利久男(宮野) 【工芸】大和猛(宮野)、左野律子(宮野)、山崎文子(大塚) 【書】山



準大賞受賞作品「沿道」(吉田健次さん)
 ☆講評…特異なカメラアングルで、面白い効果が得られた。見る側で勝手に角度を変えてみるのも面白い。カメラならではの強味といえよう。

民生活部長(兼)住居表示対策事務局長(秘書室長) 前田善男▽秘書室長(職員課長) 原昌克

課長級
 △職員課長(兼)研修係長事務取扱(同課課長補佐(兼)研修係長) 兼 経営改善室勤務) 山田博英▽収納課長(兼)整理係長事務取扱(同課長) 亦野忠

▽(併)交通局運輸課主幹(経営改善室次長) 山本武彦▽経営改善室主幹(併)交通局運輸主任) 田畑信一

人事異動

市では、助役、収入役の選任に伴い、10月1日付で人事異動を行いました。

今回の異動は、交通事業改善実施計画の検討などを行うため、経営改善室に専任職員を増員したことが主な特徴です。

特別職

▽助役(水道事業管理者(水道局長)) 小田文雄▽収入役

〔自動車運送事業管理者(交通局長)〕石川潔▽自動車運送事業管理者(交通局長) (企画財政部理事) 津本實▽水道事業管理者(水道局長) (総務部長(兼)経営改善室長(兼)公文書室長) 川元春雄

部長級
 △総務部長(兼)経営改善室長(兼)公文書室長(企画財政部長) 永久隼見▽企画財政部長(市民生活部長(兼)住居表示対策事務局長) 河端信之▽市

課長級
 △職員課長(兼)研修係長事務取扱(同課課長補佐(兼)研修係長) 兼 経営改善室勤務) 山田博英▽収納課長(兼)整理係長事務取扱(同課長) 亦野忠

▽(併)交通局運輸課主幹(経営改善室次長) 山本武彦▽経営改善室主幹(併)交通局運輸主任) 田畑信一

課主幹(収納課課長補佐(兼)管理係長) 村田敏夫

係長級
 △収納課管理係長(同課整理係長) 御手洗賢司

課長補佐級
 △(解)業務管理係長事務取扱(運輸課課長補佐(兼)業務管理係長事務取扱) 松田勤

係長級
 △業務管理係長(業務管理係主任) 田畑信一

第19回市民文化祭

11月3日、4日、市民会館

第19回市民文化祭が11月3日(祝)、4日(日)の2日間、市民会館を会場に盛大に開催されます。

市民会館の大ホールでは、両日とも午後1時から夕方まで、太鼓や舞踊、復活術、奇術、詩吟(以上3日)、日舞、長唄、三曲(以上4日)が上演されます。

また、小ホールや展示ホール、ロビーでは、総合華展、盆栽展、古典園芸展、総合美術展、お茶席が、両日とも午前10時から午後5時まで(お茶席は午後4時まで)行われます。

山口文化協会加盟の52団体が、日ごろの活動の成果を一杯発表します。ぜひ、ご家族おそろいでお出かけください。

市民俳句大会

第12回市民俳句大会が9月22日、65人が参加して、市民会館小ホールで開かれました。

応募作品は、事前投句が4百50句、当日の席題が65句でした。主な入賞作品は次のとおり。

〔投句の部〕
 市長賞
 △潮騒がもてなしといふ夏座敷 長戸喜久男

市議会議長賞
 △蠅叩ありて親しき湯治宿 中村ユキヲ

市教育長賞
 △ぬきん出て風の集まる今年竹 金子 昭江

▽青梅雨やきしきし母の古 欽置く

〔席題の部〕
 箏笛 光永 和子
 山口文化協会賞
 △青蘆のかくせぬ水音ありにけり 徳本 幌子

▽知らぬ間に妻並びおり夕 米山 保造

山口市俳句協会賞
 △句心が支える餘生茗荷汁 宮家 彩女

▽母の忌の昏れ穏やかに青ふくべ 野村 美子

〔席題の部〕
 △宗祇忌賞 宗祇忌や今年は遂に杖ついて 佐々木翠雨

△天 指で見る鎌の切れ味 鳴叫る 白上 弥寿

△地 逢へばすく涙ぐも母 ちちろ鳴く 梶原 転石

△人 初もみじ残して庭師 欽置く 芳西みち子

パンプローナ市姉妹都市提携10周年・済南市友好都市締結5周年 山口市の国際交流

エネルギー源や食料など多くの資源を海外からの輸入に頼って、世界総生産の1割を生産し、世界を市場として貿易立国として成り立っている我が国にとっては、あらゆる国と平和で安定的な関係を維持していかなければなりません。そのために、経済面だけでなく、政治、文化などの面でも国際的な連携を保っていく必要があります。

草の根レベルの国際交流

国際交流は、国の外交政策だけでなく、全国各地域で草の根的に行われる必要があります。しかも、それは、国の外交政策の下請や補足ではなく、各地域の特性を生かした人と人との交流が望まれます。こうした草の根レベ

ルの交流は、市民の国際理解を高めるとともに豊かな人間性の創造につながり、地域の活性化に結びつきます。現在、このような姉妹都市や友好都市提携は全国の地方公共団体(3千2百92団体)のうち、35都道府県、2百95市、12特別区、百62町、29村の合計5百33団体、7百80組

の提携が行われ、活発な交流が行われています。具体的には、美術品、民芸品、動物物の交換。ロータリークラブ等民間団体の交流。芸術、スポーツ、教育などに関する行事の開催。児童・生徒の絵画、作品などの交換。見本市、物産展の開催。民間団体、市民の親



5月5日青空天国いこいの広場でパンプローナ市と国際通話で友好を深めた

善訪問などの人的交流が行われています。



山口市子供親善使節団を迎える済南市の子供たち(8月・少年宮)

姉妹都市のパンプローナ市

今から約4百年前、当時の山口を治めていた守護大名大内義隆は、フランシスコ・サビエルに山口でのキリスト教の布教を認めました。こうした歴史的背景が姉妹都市締結の礎となり、昭和55年に、スペインのナバラ県パンプローナ市と姉妹都市締結を行いました。

友好都市の済南市

山口県が中国人民共和国山東省と友好協定を結んでおり、山東省の省都である済南市と同じ都市機能を持つ間柄から昭和60年に友好都市締結を行いました。済南市は、山東省の政治・経済・文化の中心地として、また、交通の要衝として発展しています。まちは、2千6百年余りの悠久の歴史を持ち、市内に百余りの泉があり、昔から「泉の城」としてその名が知られる人口5百13万人の都市です。

山口市国際交流のあゆみ(抜粋)

パンプローナ市

昭和54年1月、2月 国際的な親善訪問先として、パンプローナ市が選ばれ、市制50周年記念式典への参加要請と今後の親善友好を進めていくため、市長以下14名が訪問、全市をあげて大歓迎を受け、快く式典出席の承諾を得る。

4月 パンプローナ市から市長以下6名が来山。式典で、これを機会に、「なお一層の友好の絆を深めたい」とあいさつ。

昭和55年2月 山口市とパンプローナ市との姉妹都市盟約調印のため、市議会議長以下17名がパンプローナ市を訪問。2月19日パンプローナ市役所で調印が行われた。

昭和56年1月 姉妹都市1周年を記念して、幼・小・中学生の絵画百5点と、一般から募集した自己紹介とメッセージ20点をパンプローナ市に送る。

2月 在日スペイン特命全権大使を迎えて姉妹都市1周年記念式典、パンプローナ展を開催。姉妹都市1周年を記念して市長以下5名がパンプローナ市を訪問。

7月 山口市姉妹都市

済南市

昭和57年10月 日中友好の船で、市長以下13名が訪中。済南市長に友好交流を呼びかける。

昭和58年8月 日中友好の船で助役以下5名が訪中。済南市長へ親書を手渡し、友好交流の促進と来山を要請する。

昭和59年7月 済南市長へ友好都市締結について親書を送る。

10月 済南市長から早期に友好都市締結できるよう努力する旨の書簡を受ける。

昭和60年3月 済南市長から、中国人民対外友好協会の批准が得られたので、友好都市締結の事務折衝を始めたことと、書簡を受領する。

5月 友好都市締結の事務協議のため助役以下8名が訪中。調印式を9月20日山口市で行うことに決定。

9月 友好都市締結のため済南市長以下5名が友好都市締結のため来山。20日に市役所で調印式を行う。

10月 友好都市締結の答礼のため市長以下10名が済南市を訪問。

国際親善市民の会

昭和59年4月に、山口市と外国都市との国際交流を促進することに、市民レベルで、相互都市間における文化、教育、観光、産業等の交流を盛んにし、友好親善を深めて世界の平和と繁栄に貢献することを目的に山口市国際親善市民の会が設立されました。

国際親善に関心を持つ市民や団体などによって組織され、現在、個人会員42人、法人会員31、団体会員40団体で構成されています。

今年度は、パンプロローナ市と済南市の民間交流の促進。青少年の交流事業に協力。山口市国際交流基金の募集に協力。パンフレット、冊子、写真等による市民及び姉妹・友好都市市民への啓発。山口市来訪の訪問団との親善交

流。山口市在住留学生と市民との交流の促進。文化、教育、観光、産業等の関係資料及び情報の交換事業を実施されました。

なお、国際親善市民の会では多くの会員を募集しています。詳しくは、市国際交流室(☎22-4111)へ

国際交流 国交 思 心

私はこう

竹原哲史さん 山口市国際親善市民の会会長

国際交流(親善)は全国各地で盛んに行われていますが、国際交流に取り組むためには、しっかりと心構えが必要であろうと思います。

国際交流によって外国語、異

国の文化を知ろうとするのは短絡的な考え方で、お互いのモノの考え方、思考のレベルを知ることであり、外国人と日本人の心のモノサシを比較して



竹原哲史さん

お互い人間同士でありながら、歴史、宗教、地理的背景などで大きな差があります。

自分たちの心のモノサシを相手に理解してもらおうとともに、相手のモノサシを理解しようとする努力、これが国際交流の基本原則であろうと思います。

島国で、長い閉鎖的

山口市友好訪中団出発

山口市と済南市友好都市締結5周年を記念して済南市で開催される行事に参加、友好を深めるために、佐内市長を団長とする7名と山口市民友好訪中団34名がこのほど訪中しました。

一行は10月13日に済南市植物園で開催される記念植樹祭に参加します。これは山口市

から桜の木を済南市に贈呈し、記念植樹を行い、世々代々子々孫々に至る交友の記念樹とするものです。

また、翌14日から24日まで済南市少年宮で、両市の友好締結5周年を記念して山口フェアが開催されます。

山口市と済南市の交流の歩み、山口のまち・産業・観光、ま

ころがあった日本人にとって、これから異国の文化を受け入れることは大変むづかしいことと、それをいかに克服していくかが今後の大きな課題ではないでしょうか。

子々孫々の交流を

戴暁芙さん 中国から日本に來られて2年、山口大学文学部大学院生

国際交流を考える時、国際の意味を考えなければなりません。つまり、国際とは、1つ2つの国ではなく、多くの国、全世界を考えなければなりません。

山口市では今、済南市、パンプロローナ市と友好関係を結んでいますが、これは国際交流の一部分で、第一歩です。



戴暁芙さん

また、国際交流は、平和と、人種、先進国・発展途上国の差別なくして、子々孫々に至るまで永い間続けていかなければなりません。

さらに、経済、技術の交流も大事でしょうが、お互いの利益を抜きにした文化(心)の交流が最も大事なことでしよう。

民の会の設立を記念して民間使節団がパンプロローナ市を訪問。

昭和58年7月 山口市姉妹都市市民の会の呼びかけで民間使節団が訪問。

昭和59年 山口青年会議所の青少年交流事業としてのパンプロローナ市青少年との作品交換で、親子で作った萩焼作品を贈る。

4月 パンプロローナ市長夫妻ら一行4名来山。

昭和60年4月 ナバーラ南工会議所会頭以下6名が来山。

昭和61年1月 青年会議所主催による青少年の作品交流の伝達式が行われる。

昭和62年3月 大殿小学校から作品を贈る。

6月 青年会議所によるパンプロローナ市との交流事業として子供たちの国際電話による対話と絵画の交換を行う。

昭和63年3月 パンプロローナ市在住の山口市連絡員が来山、パンプロローナ市から贈られた少年サッカー用トロフィーが届けられる。

12月 ナバーラ県と市内のアマチュア無線家が交信し姉妹都市相互の市長のメッセージを交換。

平成元年10月 ナバーラ商工会議所会頭以下2名来山。

結1周年を記念して、山口市日中友好協会訪中団18名が訪問。

8月 山口市教育視察団が訪中。湯田小・中学校の姉妹校の済南市経五路小学校及び済南第1中学校を訪問。

9月 民間使節団として、山口商工会議所会頭以下24名の山口市各界訪中団が友好都市締結1周年を記念して訪中。記念レセプションに出席。

10月 済南市から自費自主交流として自動車研修生来山。指導者としての技術を研修。

11月 山口市国際親善市民の会の主催による「済南市研修生を囲む会」を実施。

昭和62年3月 済南市から旅遊視察団3名が観光宣伝のため来山。経済使節団5名来山。

9月 市長以下10名の山口市行政視察団が訪中。

昭和63年9月 済南市から職業教育使節団5名来山。

10月 山口市から教育長以下7名の体育使節団が訪中。

平成元年4月 済南市から済南市人民代表大会代表団5名が来山。

平成2年1月 済南市から通訳研修生1名来山。

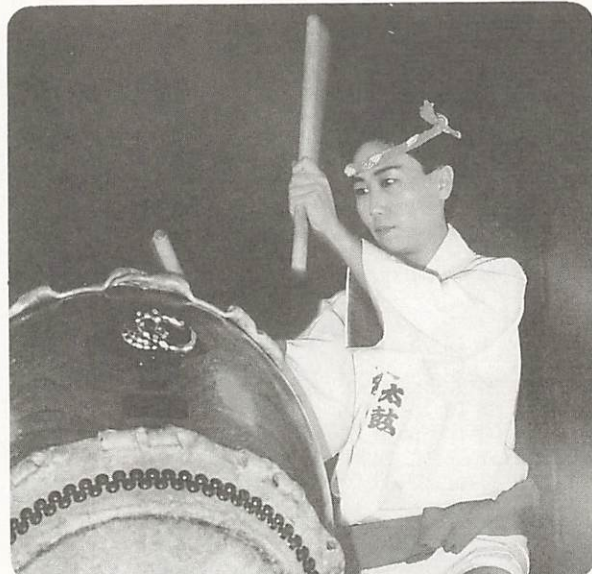
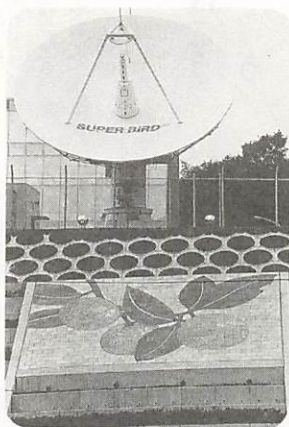
7月 済南市少年少女親善使節団9名が来山。

8月 市立小学校児童代表からなる25名の子供親善使節団訪中。



△赤い羽根募金にご協力を
赤い羽根共同募金運動初日の10月1日、市内のアーケード街で、平井知事や佐内市長らが買い物客に募金への協力を呼びかけました。運動は12月末まで、市内の目標額は2千52万円。みなさんの温かいご協力をお願いします。

▷山口のシンボルを壁面に
9月29日、夏みかん・源氏ボタルの萩焼陶壁面の除幕式が、9号バイパス側で行われました。建設協賛、宇宙通信株式会社下9号バイパスの法面に取り付けたもの。大きさは、縦5層・横8層の2面。



△汗だくでたたいた「ザ・娘太鼓」

9月22日、第4回全西日本郷土芸能山口大会「ザ・娘太鼓」が、市民会館で開かれました。地元の大内姫太鼓をはじめ東京の助六太鼓の特別参加を含め12団体・約120人が参加。はっぴに鉢巻姿の女性らが汗だくの熱演を披露しました。



△交通事故のない明るい社会を

9月21日、交通安全母の会をはじめ町内会やPTAなど関係者約800人が参加して、秋の交通安全健民運動市民大会が亀山公園ふれあい広場で開かれました。参加者たちは式典終了後、消防音楽隊を先頭にアーケード街をパレード、運動を盛り上げました。



△生きのいいアユに大喜び
9月19日、樺野川漁業協同組合から市養護老人ホーム福寿園にアユ百50匹が寄贈されました。入所者の皆さんは、お昼には早速、塩焼きなどにして新鮮なアユに舌鼓をうちました。

みんなでお考える

「湯と緑と香り」豊かなふるさとづくり

みんなで知恵を出し合い、特色ある地域づくりを進める。さとづくり、まちづくり、推進事業が決まりました。地区シリーズで紹介します。

「湯と緑と香り」豊かなふるさとづくり
【湯田地区】

湯田地区の特色を生かした個性的、魅力的な地域づくりは、みんなで自ら考え、自らの行動で住むまちの素晴らしさを再発見し、連帯、協同の風土を盛りあげ、「人材の育成」「イベントの開催」「緑化推進」「伝統文化財の継承」を柱に「湯と緑と香り」の豊かなふるさとづくりを進めています。

10月20、21日には、46団体が参加して、「遊・友・湯まつり」を開催、公民館前庭に温水プールの出現やデイスコ、芸妓さんを乗せた人力車パレードに芸能大会、バザーと楽しいイベント作りに会地区民は燃えています。

緑化の推進に



イベントで地域づくり人づくりを進める(昨年の公民館まつり)

県住宅供給公社の分譲住宅

- 建設場所 大字吉数字河原井出2593ほか
- 募集戸数等 20戸
- 予定価格 土地価格 約1370万円
プラス自己予算内の建物価格
- 募集期間および受付場所 10月27日(土)～11月4日(日)毎日午前10時～午後5時、現地案内所
- 問い合わせ 山口県住宅供給公社(後河原 150-1 ☎22-2876)へ

緑のオーナー

- 山口営林署では、分収育林契約者(緑のオーナー)を募集します。
- 募集期限 10月31日(水)まで
- 問い合わせ 山口営林署総務課(野田35-1 ☎22-0386)へ

催し物とお知らせ

Y A H O周防灘ふるさとまつり

- 日時 11月3日(土)正午～午後5時、4日(日)午前9時30分～午後5時
- 場所 秋穂中学校グラウンドほか
- 内容 〈メインステージ〉キャラクターショー、中山忍オンステージ、山口県民俗芸能大会など〈出店コーナー〉県特産品コーナー、Y A H Oふれあい朝市など〈遊園コーナー〉ミニ水族館、ミニSLなど〈文化展示コーナー〉絵画、陶芸、和裁、洋裁展示、写真展など〈スポーツイベント〉浜村秀雄町内一周駅伝など
- 問い合わせ 秋穂町役場企画室(☎083984-2121)へ

自衛隊創設36周年記念日

- 日時 10月28日(日)午前10時～午後3時
- 場所 陸上自衛隊山口駐屯地
- 行事内容 祝賀式典、アトラクション、各種催し物

自動車交通調査協力をお願い

建設省、県では、全国一斉に自動車の利用状況を調べる「道路交通センサス」を実施しています。
この調査のうち、「自家用車流動実態調査」(C D調査)は、皆さんが、日頃の生活で、自動車を使ってどのような行動をされるかを記録する調査です。対象になられた方は、調査表に必要事項をご記入のうえ、調査員がお伺いした時にお渡しください。調査の基準日は、11月4日(休日)と8日(木)です。

山口県農林水産まつり

- 日時 10月27日・28日両日とも午前9時～午後4時
- 会場 山口県農業試験場
- テーマ 「未来を拓く緑の大地青い海」
- 内容 特産でいきいきむらづくり、米の消費拡大、むらを拓く女のまつり、もちまき、ふるさと味自慢、展示即売など

大内地区文化財教室

- 期日 10月27日(土)午後1時30分～4時
- 場所 大内公民館
- 対象 一般市民
- 参加費 無料
- 内容 大内地区の遺跡について(スライド上映) 記念講演「大内氏と大内地区」 講師 山口大学教養部教授・木村忠夫先生
- 問い合わせ 市文化財センター(春日町5-1 ☎24-7001)へ

山口市婦人大学講座

- 日時 10月25日(木)午前10時～正午
- 会場 県視聴覚センターレクチャールーム(後河原150-1)
- 演題 「ひろしま女性大学の試み」
- 講師 広島大学教育学部教授・池田秀男先生
- 入場料 無料

山口県流通センターまつり

- 日時 11月3日(土・祝日)午前10時～午後4時
- 場所 山口県流通センター広場(朝田・仁保津にまたがる地域)
- 内容 食料品や日用雑貨・衣料品等の格安展示即売会、ミニ動物園、情報コーナー(キャプテン・テレホンカードコーナー)織維コーナー住宅設備機器展示、韓国商品フェア、家電・住宅コーナー、飲食コーナーなど

平川地区文化財教室

- 日時 10月27日(土)午後1時30分～4時
- 場所 平川公民館
- 対象 一般市民
- 参加料 無料
- 内容 平川地区の埋蔵文化財発掘調査について(スライドで説明) 講演「中世以降の平川地区」 講師 山口芸術短期大学助教授・田中倫子先生
- 問い合わせ 市文化財センター(春日町5-1 ☎24-7001)へ

第11回陶芸習作展

- 日時 10月18日(木)～21日(日)(4日間)午前10時～午後4時、ただし、最終日は、午後2時まで
- 場所 山口ふれあい館展示ホール
- 内容 山口ふれあい館で行っている陶芸習作会による萩焼などの作品の展示会およびチャリティ即売会

'90トラム小劇場「火山島」

- 日時 10月21日(日)午後2時～6時30分～(2回公演)
- 場所 県視聴覚センターレクチャールーム
- 入場料 大人 1,000円、高校生以下 600円
- 問い合わせ 藤原重孝さん(☎22-0393)へ

一日合同相談所を開設

- 日時 10月24日(水)午後1時30分～4時30分
- 場所 市民会館小ホール
- 相談担当者 法務局・国税局・行政監察事務所・社会保険事務所・土木建築事務所・市職員、行政相談委員、弁護士
- 問い合わせ 山口行政監察事務所(☎32-11100) または、市役所市民相談室(☎22-4111)へ

難病講演会の受講生を募集

- 日時 10月29日(月)午後1時30分～3時30分
- 場所 県身体障害者福祉センター
- 内容 講演「パーキンソン病の療養について」
- 基本動作と運動療法
- 個別相談
- 講師 医師、理学療法士
- 対象者 パーキンソン病、筋神経系難病患者および家族
- 料金 無料
- 申し込み 10月23日(火)までに、山口環境保健所(☎22-5111)

第73回簿記検定試験

- 試験日時 11月18日(日)午前9時から
- 試験会場 西京高等学校
- 受験資格 特に制限なし
- 受験料 3千5百円(千円)
- 申込期間 10月23日まで
- 申し込み 商工会議所定の申込書に受験料を添えて、山口商工会議所(中央四丁目5-16 県商工会館内 ☎25-2300)へ

編集後記

▽日ざしも日ごと柔らぎ自然の移ろいは、深まる秋の気配……電気、石油エネルギーの需要が多くなる中で節約や地球の温暖化問題が懸念される。これらの問題は私たちが一人ひとりが考えなければならぬ。

▽6日から市美展が始まりました。今年は、大賞、準大賞とも絵画部門以外から選出された。審査の講評では、絵画以外の部門の充実を評価している。

▽早いもので中国・濟南市と友好都市締結五周年になる。10月13日には濟南市で記念植樹等で友好を深めた。

健康コーナー

大腸がん検診(受付)

- 期日 11月13日(火)、14日(水)、15日(木)
- 時間 午前8時30分～10時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目)
- 内容 問診票の書き方、大便のとり方、容器の配布、集便日日程等の説明をいたします。
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

胃がん検診(集団)

- 期日・場所 <11月6日(火)> 山口南総合センター <13日(火)、14日(水)、15日(木)> 山口市保健センター
- 受付時間 申込時にお知らせします。
- 対象 40歳以上の市民で、今年検診を受けていない人
- 料金 700円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

動脈硬化予防教室

- 日時 <第1回> 11月2日午後1時30分～3時30分 <第2回> 8日(木)午後1時30分～3時30分
 - 場所 市保健センター(糸米二丁目)
 - 対象者 基本健康診査の結果、コレステロールが高いといわれた人
 - 募集人員 30人
 - 申し込み 10月25日(木)までに、電話で市保健センター(☎21-2666)へ
- ※基本健康診査の結果を持参のこと

むし歯予防教室の受講生を募集

- 日時 11月1日(木)午前10時～11時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目)
- 内容 幼児のむし歯予防(お話しと歯の磨き方実習)
- 講師 歯科衛生士
- 対象 2歳児の親子20組(申込順)
- 持参品 歯ブラシ、手鏡、タオル、筆記用具
- 申し込み 10月25日(木)までに、市保健センター(☎21-2666)へ

第2回 山口女子駅伝

11月10日 13:30スタート



第2回山口女子駅伝競走大会、女子第2回全国高校駅伝競走大会山口県予選会が、11月10日(土)市内のハーフマラソンコースで開催されます。

今年は、昨年も出場したニコニコドー、ダイイチ、東陶機器などの招待チームや高校チームなどおよそ35チームが参加して、陸上競技場を午後1時30分にスタート、大内折返しの210.975kmに健脚を競います。

皆さんのご声援をお願いします。

子宮がん検診(集団)

- 期日・場所 <11月8日(木)> 山口南総合センター <9日(金)> 山口市保健センター
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 対象 30歳以上の市民で、今年検診を受けていない人
- 料金 600円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

募集コーナー

山口南総合センター「エアロビック教室」

- 開設月日・時間 <火曜コース> 11月6日(火)～12月4日(火)午後7時～8時15分 <木曜コース> 11月8日(木)～12月6日(木)午前10時30分～11時45分
- 教室回数 火・木曜コースとも5回
- 場所 山口南総合センター多目的室
- 対象者 一般男女で、運動ができる人(通院中の人は、主治医にご相談ください。)
- 募集人員 火・木曜日コースとも各40人(先着申込順)
- 受講料 300円(実費として)
- 持参品 運動のできる服装、体育館用シューズ、バスタオル、汗ふき用タオル
- 申し込み 10月31日(水)までに、電話かまたは来所のうえ、山口南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333または08397-2-8333)へ

11月の不燃物収集日 [出張所地区]

1日嘉川、2日陶・鑄銭司、5日佐山、6日秋穂二島・名田島、8日大内、14日平川、15日小鯖、16日吉敷、26日仁保、28日宮野、29日大蔵

第23回中国・四国臨床衛生検査学会

- 日時 11月10日(土)午後3時～
- 場所 市民会館大ホール
- 内容 <一般公開> 10日午後3時～6時30分 特別講演「成人T細胞白血病とエイズ」東京医科歯科大教授・山本直樹先生、記念講演「地球の健康(宇宙人は存在する(財)地球環境財団・矢追純一先生
- 問い合わせ 済生会山口総合病院 内口羽さん(☎22-2430)へ

山口技能開発センターの講習会

- ◆CAD基本講習
 - 日時 11月10日(土)～18日(日)(各土・日)午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 6人・1,000円
- ◆板金加工
 - 日時 11月10日(土)～25日(日)(各土・日)午前9時～午後4時
 - 定員・受講料 10人・1,000円
 - 申し込み 随時、電話で山口技能開発センター(☎22-1948)へ

山口南総合センター「民踊教室」

- 日時 11月12日(月)～平成3年1月28日(月)毎週月曜(12月24日、31日は休み)午前7時～9時
- 場所 山口南総合センター
- 対象者 一般男女
- 受講料 1,000円(実費として)
- 申し込み 10月31日(水)までに、山口南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333または08397-2-8333)へ

加入していただきますか
納めていただきますか国民年金

■国民年金に加入されていますか。

日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人で、厚生年金・共済年金等に加入していない人は国民年金に加入しなければなりません。

■保険料はきちんと納めていますか。

老齢基礎年金を受け取るためには、最低25年の保険料の納付が必要です。未納のままになっていますと、老齢基礎年金はもちろん、万一のときの障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合もあります。

■山口市シルバー人材センターの会員が、お宅にお伺いします。

市保険年金課では、山口市シルバー人材センターにお願いして国民年金に関する調査を行います。お伺いしているお尋ねいたしますが、ご協力をお願いします。

■問い合わせ

市保険年金課(☎22-4111)

